

311東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート Vol.13

～届け！いのちの歌声～



一ノ関駅から陸前高田方面に向かう車窓からの風景

ピアノ独奏:持田みどり

合唱:日高市少年少女合唱団コーロ・トゥッティ 指揮:小林とせ子
児童合唱団「野うさぎ」シニア 指揮:森田明子

2024年3月10日(日)午後2時開演(1時30分開場)

蕨市立文化ホールくるる(JR蕨駅西口徒歩4分)

チャリティーチケット:3,000円 全席自由

(※収益は岩手・宮城・福島3県の子ども基金に寄附致します)

お願い

- ・入場口での検温・手指の消毒・咳エチケットをお願い致します
- ・発熱や感染が疑われる症状のある方はご来場をお控え願います
- ・入場時の混雑を避ける為 開場時間前の来館はご遠慮願います

主催:311支援チャリティーコンサート実行委員会 070-6645-0501

共催:蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311 後援:季節に唄う会

311 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート ピアノ&合唱～届け！いのちの歌声～

【出演者 Profile】

★持田 みどり ピアノ

桐朋学園附属子供の為の音楽教室を経て 桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学ピアノ科を卒業。ピアノを林文夫、北村陽子、荻野美晴・千里の各氏に、音楽理論を平吉毅州、新実徳英、三善晃、指揮法を高階正光の各氏に師事。

第1回アンサンブルコンテストに声楽家の平船智子さんと参加し、最優秀賞受賞。

水声コーラス、双葉コーラス、虹の会、コールジュノー、栄東中学・高校コーラス部、混声合唱団 SAY のピアニストを務める他、自らもグラツィオーソを主宰する等の演奏活動を行っている。埼玉県合唱連盟理事。ピアノリサイタルを定期的に開催し意欲的に活動している。

★日高市少年少女合唱団コーロ・トゥッティ

〈ア・カペラ〉によって美しいハーモニーを子どもたちと作り出したいという思いから、2001年に創立しました。「コダーイ・メソッド」を取り入れ、〈ア・カペラ〉の曲を軸とし、そこから発展させて国内外の合唱曲、そしてポピュラー、アニメソングとさまざまな歌を楽しく歌っています。

埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストにおいて、金賞、銀賞、埼玉県教育長賞、朝日新聞埼玉総局長賞を受賞しました。日高市文化協会賞の受賞歴もあります。

埼玉県合唱祭、コダーイ音楽祭、日高市音楽祭、高麗川公民館文化祭の他、日高市文化協会・日高市教育委員会主催「新春ファミリーコンサート」、日高市商工会主催「高麗川駅前イルミネーション点灯式」、高麗郡建郡1300年記念事業「こまフェス」、などにも出演しました。2022年にはO.C.R最終公演合唱舞踊劇「カルミナ・ブラーナ」、今年8月にはTraum Symphoniker & GatesOn『カルミナ・ブラーナ』特別演奏会に出演と活動の場を広げています。また、日高市内の小学生の為の夏休み体験教室「ひ・まわり探検隊」に参加し、ア・カペラコーラスの普及にも精力的に取り組んでいます。

★児童合唱団「野うさぎ」シニア

1974年5月5日創立。蕨市合唱連盟がはじめての一步を踏み出して11年目のこと、当時の児童合唱は蕨少年合唱団の活躍がめざましく、女子児童の歌う場は学校くらいでした。そこで、蕨市の合唱文化創世の一端を担っていた当団創始者星キワ子と合唱を愛するコーラス仲間有志のご協力で、児童合唱団「野うさぎ」は誕生しました。

以来、埼玉県合唱祭・埼玉県少年少女合唱祭・蕨市民合唱祭・埼玉県合唱コンクール・きらきらコンサート・サマーコンサート・地域の事業等に参加。

1998年12月ウィーンサロンオーケストラ来日記念コンサート(川口リリア)

2004年9月埼玉県・クイーンズランド州姉妹提携20周年記念「サンシャインコンサート」

2014年12月40周年記念野うさぎコンサート(蕨市立文化ホールくるる)開催。

現在は埼玉県合唱連盟に所属、コロナ禍後の県合唱祭に2名で参加し沢山の拍手を受ける。2000年2月平成11年度埼玉県文化ともしび賞受賞。2024年5月創立50周年を迎える。



★311支援チャリティーコンサート実行委員会 統括:森田明子

2011年3月11日に発生した東日本大震災復興を願って、同年4月23日第1回を開催。以来今日に至るまで、岩手・宮城・福島三県の子ども基金に義援金を送り続けている。